

令和2年度4月補正予算（臨時議会）の概要

令和2年4月23日

1 予算規模（一般会計）

補正額 14,588百万円

補正後 357,739百万円

補正前 343,151百万円

財源 国庫支出金 9,619百万円、県債 3,667百万円、
基金繰入金 1,073百万円、繰越金 20百万円 など

<参考>

今回の本県の経済対策は、事業規模で約466億円となり、リーマン・ショック後の補正予算（平成21年6月）時の事業規模（約455億）を超える。

2 主な内容

新型コロナウイルスの世界的な蔓延により、経済や雇用、教育をはじめ、県民の日常生活にも大きな影響が及んでいる。本県においても、このような危機的状況を一刻も早く打破し、全ての事業活動を回復の軌道に乗せるため、国の補正予算も活用しながら、新型コロナウイルス感染症の緊急的な対策と、経済雇用の緊急的な対策を講じる。

緊急的な感染防止対策については、体外式膜型人工肺（ECMO）の整備やドライブスルーPCR検査の実施など、医療提供体制や検査実施体制をさらに強化するとともに、軽症者等向けの居室の確保や保健所機能の強化に取り組む。また、県内企業の感染防止対策やインターネットを活用した在宅勤務環境の整備、ICTを活用したオンライン教育の環境整備などに取り組む。

さらに、地域経済が深刻な影響を受ける中、県内中小事業者等の無利子・無保証での資金繰りへの支援や、「食のみやこ鳥取県」を担う飲食・宿泊事業者等による事業継続に向けた幅広い取組へ支援を行うとともに、危機突破のための企業の新分野への挑戦やビジネスモデルの転換を支援する。加えて、消費低迷を受けた農林水産業への支援や、休業中従業員と農林水産業の雇用マッチング、県民ボランティア活動、文化芸術などを支援するとともに、感染収束後を見据え、観光等V字回復に向けた誘客キャンペーンの展開など、本県ならではの経済雇用緊急対策を進める。

これらの事業により、新型コロナウイルスの世界的蔓延による難局を県民一丸となって乗り越え、県政の総力をあげて回復に向けて取り組んでいく。

3 主な事業

○新型コロナウイルス感染症緊急対策（計3,853,196千円）※主な事業は次のとおり

<医療体制の充実等>

- ・医療環境整備事業 1,389,735千円
医療機関が行う体外式膜型人工肺（ECMO）や簡易陰圧装置などの設備整備に対して助成を行うとともに、入院病床の確保やPCR検査装置の追加導入等を行うことにより、県内医療環境の整備を行う。（健康政策課）

- ・ **ドライブスルーPCR検査整備事業** …………… 17,964千円
 医療機関等での院内感染防止、効率的な検査の実施及び医療関係者の負担軽減を目的として、医療機関の駐車場等でドライブスルー方式及びウォークイン方式で検査を行うための体制整備を行う。
 (健康政策課)
- ・ **入院医療トリアージセンター設置事業** …………… 19,049千円
 新型コロナウイルス感染症による患者が大幅に増加し、広域的に医療機関への入院調整が必要となる場合に、重症度を区分(トリアージ)し、入院先や患者搬送の調整を行うトリアージセンターを運営する。
 (医療政策課)
- ・ **ECMOチーム等養成研修事業** …………… 1,500千円
 県内における体外式膜型人工肺(ECMO)治療を担う人材を増やすため、医療従事者の研修に要するための経費等を助成する。
 (医療政策課)
- ・ **オンライン診療等提供体制整備事業** …………… 18,775千円
 新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、情報通信機器等を活用した医療提供(オンライン診療等)を行う医療機関等に対し、設備整備等に要する経費を助成する。
 (医療政策課)
- ・ **保健所機能等体制強化事業** …………… 339,032千円
 保健所等の体制を強化するため、嘱託医、保健師(元保健所職員等)、看護師等を配置するとともに、消毒に係る支援を行う。
 (福祉保健課)
- ・ **医療機器等整備事業** …………… 105,004千円
 新型コロナウイルス感染症の重症患者に対応するため、中央病院、厚生病院に簡易陰圧装置、人工呼吸器、体外式膜型人工肺(ECMO)、個人防護具等治療関連機器を追加で整備する。
 (病院局総務課)
- ・ **マスク流通促進緊急対策事業** …………… 35,000千円
 県民がマスクを購入する機会を確保するための仕組みを、県内流通事業者や小売り事業者と連携して構築する。
 (福祉保健課)
- ・ **新型コロナウイルス感染防止衛生用品購入事業** …………… 70,000千円
 新型コロナウイルス感染症防止のため、必要となるマスク、消毒液などの衛生用品等を購入し、備蓄品として確保するとともに、必要に応じて学校、県内各種団体・事業者、県施設などに配布する。
 (職員支援課)
- ・ **新型コロナウイルス感染症対策事業(軽症者等宿泊療養運営事業)** …… 299,436千円
 無症状の方や軽症者の安静・療養に必要な居室を確保(民間宿泊施設等の借上げ)するとともに、宿泊療養に必要な備品等を整備する。
 (くらしの安心推進課)

＜企業の感染防止対策・事業継続支援＞

- ・ **企業内感染症防止対策緊急支援事業** …………… 111,000千円
県内企業等が事業所内で行う仕切り板の設置やテレビ会議システム構築などの感染症防止対策を支援するとともに、感染症に対応したBCP（事業継続計画）の策定を推進する。
(商工政策課)
- ・ **Webツールを活用したオンライン採用活動支援事業** …………… 24,648千円
県内企業の人材確保を推進するため、感染リスクを伴わないインターネットを活用した合同企業説明会の実施や就職情報サイトでの情報発信などについて助成する。
(雇用政策課)

＜教育や子育て支援等＞

- ・ **ICT環境整備事業** …………… 46,370千円
学校の臨時休業中において、全ての子ども達がインターネットを活用した学習ができる環境を整備するため、Wi-Fi機器の貸与や回線の増強を行う。
(教育環境課)
- ・ **臨時休業中における家庭学習支援事業** …………… 27,746千円
学校の臨時休業中において、情報技術を用いた家庭学習（eラーニング）教材の普及を推進するとともに、読書感想文コンクール等を実施する。
(小中学校課)
- ・ **新型コロナウイルス入院患者家族支援事業** …………… 14,189千円
新型コロナウイルスの陽性患者が医療機関に入院したことにより、家族の介護や子どもの監護が困難となる場合に、入院患者の家族に対して必要な支援を行う。
(福祉保健課)
- ・ **こども食堂緊急応援事業** …………… 4,598千円
新型コロナウイルス感染症の影響により、会場の分散化など、こども食堂の運営方法等を変更することに要する経費等について助成を行う。
(福祉保健課)
- ・ **県立特別支援学校通学支援事業** …………… 75,230千円
特別支援学校のスクールバスを増便し、座席間隔を空けることなどにより、感染リスクを軽減する。
(特別支援教育課)
- ・ **県庁BCP環境整備事業** …………… 29,000千円
新型コロナウイルス感染症の県内感染拡大に備え、職員が在宅で勤務できる環境を整備し、県業務の継続性を確保する。
(情報政策課)
- ・ **新型コロナウイルス感染症緊急事態対策調整費** …………… 1,000,000千円
新型コロナウイルスに関する緊急事態宣言の対象地域が全国に拡大し、県民や県内経済が直面する課題に対して、必要な対策を早急に講じるため、枠予算を設定する。
(財政課)

○経済雇用緊急対策（計10,734,392千円）※主な事業は次のとおり

<県内企業への緊急支援>

- ・ 頑張ろう「食のみやこ鳥取県」緊急支援事業 …………… 300,000千円
食のみやこの魅力発信として、県産農林水産物を活用した新たな取組（テイクアウト、商品開発等）や、休業中の雇用継続に取り組む飲食店や旅館等の幅広い取組に10万円を支援する。
(食のみやこ推進課)
- ・ 危機突破企業緊急応援事業 …………… 230,000千円
県内中小企業が新型コロナウイルス感染症の影響による経営危機を克服するために行う、新分野進出などの新たな取組、感染予防・防止に向けた商品開発などについて支援する。
(企業支援課)
- ・ 企業自立サポート事業（制度金融費）、信用保証料負担軽減補助金 …… 723,960千円
(※融資枠320億円)
県独自の制度融資について、無利子期間（3年→5年）、据置期間（3年→5年）、保証料無しの期間（5年→10年）を拡充し、新型コロナウイルス感染症の影響により、経営に支障が生じることが懸念される県内企業等の資金繰り負担を軽減する。
(企業支援課)
- ・ 【制度改正】鳥取県産業成長応援補助金
鳥取県産業成長応援補助金（大型投資）の認定について、雇用増要件・付加価値増要件を緩和し、雇用維持のみで認定可能とすることで、新型コロナウイルス感染症の影響で停滞している県内企業の投資を支援する。
(立地戦略課)
- ・ 越境EC販路開拓支援事業 …………… 5,000千円
新型コロナウイルス感染症の影響がある中でも、県内企業が海外需要獲得の機会を逸さないため、インターネット通信販売を活用した販路開拓の取組に対して助成する。
(通商物流課)

<農林水産業への支援>

- ・ 和牛肥育経営緊急支援事業 …………… 65,656千円
和牛肉の消費の落ち込みにより、経営に影響を受けている和牛肥育農家の経営安定を図るため、肉用牛肥育経営安定対策（牛マルキン）を拡充する。
(畜産課)
- ・ 県産牛肉学校給食提供事業 …………… 160,000千円
新型コロナウイルス感染症の全国的な拡大の影響を受けて需要が激減している鳥取和牛等を、小中学校の給食に提供し、子どもの頃から県産牛肉へ親しむ機会をつくり学校現場での食育を推進する。
(食のみやこ推進課)
- ・ 原木安定供給等緊急対策事業 …………… 10,000千円

住宅着工戸数の減少等により、生産活動に影響が出ている素材生産業者等について、原木等の保管に必要なストックヤードの確保や原木のバイオマス活用への転換などの取組に対して支援を行う。
(県産材・林産振興課)

- ・ **県産魚の消費拡大支援事業** …………… 1, 972千円
新型コロナウイルス感染症の全国的な拡大により落ち込んだ県産魚の消費回復に向け、量販店や鮮魚直売店等と連携した県産魚フェアの開催や魚食普及動画による情報発信を行う。
(水産課)
- ・ **「食のみやこ鳥取県」ふるさと産品巣ごもり応援事業** …………… 5, 000千円
新型コロナウイルス感染症の全国的な拡大による外出自粛に伴う、自宅で過ごす時間における需要に対応するため、県産食材等を県外の友人・知人等に配送する取組を支援する。
(食のみやこ推進課)
- ・ **県産農林水産物需要拡大・加工事業者経営回復対策事業** …………… 23, 000千円
新型コロナウイルス感染症の全国的な拡大により落ち込んだ県産食材の消費回復に向け、県産食材を使用する食品加工事業者の相談窓口を設置するとともに、試食に代わる試供品の提供やインターネット商談など対面によらない販売活動に対して助成する。
(食のみやこ推進課)

<文化芸術への支援>

- ・ **とっとりアート緊急支援プロジェクト事業** …………… 12, 000千円
文化芸術活動、芸術表現の場が失われないよう、県内で行う無観客公演や、県外で活動の場を失った芸術家と連携した取組を支援し、文化芸術の灯を守るための必要な支援を行う。
(文化政策課)

<緊急雇用対策>

- ・ **雇用維持地域人材育成事業** …………… 62, 500千円
新型コロナウイルス感染症により影響を受ける県内事業者が実施する、雇用の維持と休業等の期間を利用した教育訓練や研修などのスキルアップを図る取組に対し助成する。(産業人材課)
- ・ **緊急雇用対策農林水産ささえあい事業** …………… 11, 310千円
新型コロナウイルス感染症の全国的な拡大を受けて、休業中の従業員を中心に農林水産分野で臨時的に雇用できる体制づくりを行うとともに、援農作業員の雇用に係る経費等を支援する。
(とっとり農業戦略課)
- ・ **コロナに負けない! とっとり絆事業** …………… 5, 000千円
新型コロナウイルス感染症の影響で、自宅待機などにより外出できないことにより生活に支障が出ている県民を支援するボランティア活動に対し助成を行う。
(県民参画協働課)

<感染収束後のV字回復期の支援>

- ・ **観光誘客V字回復事業** …………… 100,000千円
 国の「GoToTravelキャンペーン」の開催に合わせた、新型コロナウイルス感染症対応で疲弊した心に訴求する、「癒し」や「やすらぎ」、「豊かな自然」などをテーマとした本県独自の誘客キャンペーン等を感染収束時に展開し、国内外から本県への誘客のV字回復を図る。
 (観光戦略課)
- ・ **首都圏アンテナショップでの消費拡大・V字回復キャンペーン事業** ……… 10,351千円
 新型コロナウイルス感染症収束時に、首都圏アンテナショップにおいて消費を喚起するキャンペーンを実施し、県産品の消費回復・拡大と、本県への誘客のV字回復につなげる。(東京本部)
- ・ **GoTo食のみやこ鳥取キャンペーン** …………… 10,000千円
 新型コロナウイルス感染症の全国的な拡大により落ち込んだ県産食材の消費回復に向け、国が実施するGoToキャンペーンの開催に合わせて、県内でのキャンペーンの実施や首都圏、関西圏等での鳥取フェアを開催する。
 (販路拡大・輸出促進課)
- ・ **地域商業にぎわい回復支援事業** …………… 8,000千円
 新型コロナウイルス感染症の影響で落ち込んだ県内商店街等のにぎわいを取り戻すため、県民や県内事業者が行う集客促進、需要喚起につながるイベントやキャンペーンについて助成する。
 (企業支援課)

<参考> 公共事業

計 8,862,654千円

<ul style="list-style-type: none"> ・ 補助事業 (道路、街路、河川、海岸、砂防、治山、農業農村、林道、造林、漁港、都市公園) ・ 国直轄事業 (道路、砂防) ・ 単県事業 (海岸) ・ 災害公共 (農業農村、治山) 	<p>7,443,000千円</p> <p>1,192,054千円</p> <p>138,000千円</p> <p>89,600千円</p>
--	--

(緑豊かな自然課、農地・水保全課、県産材・林産振興課、森林づくり推進課、道路企画課、道路建設課、河川課、治山砂防課、空港港湾課)

<医療体制の充実等>

- **医療環境整備事業 1,389,735千円**
・医療機関への施設整備補助(ECMO(体外式膜型人工肺)、簡易陰圧装置等)や個人防護具の配布等により、県内医療環境を整備
- **ドライブスルーPCR検査整備事業 17,964千円**
・医療機関の駐車場等でPCR検査を行うための体制整備
- **入院医療トリアージセンター設置事業 19,049千円**
・広域的に入院調整が必要となる場合に、重症度を区分(トリアージ)するトリアージセンターを運営し、入院調整や患者搬送の調整等を実施
- **ECMOチーム等養成研修事業 1,500千円**
・ECMO(体外式膜型人工肺)治療を取り扱える医療従事者を増やすため、研修実施を支援
- **オンライン診療等提供体制整備事業 18,775千円**
・オンライン診療等の活用を図るため、診療所等における機器・ソフトウェア等の導入支援、オンライン診療の実施のための研修実施を支援
- **保健所機能等体制強化事業 339,032千円**
・保健所等の体制強化のため、嘱託医、保健師(元保健所職員等)、看護師等を配置
- **医療機器等整備事業 105,004千円**
・重症患者に対応するため、中央病院、厚生病院に簡易陰圧装置、人工呼吸器、ECMO(体外式膜型人工肺)、個人防護具等治療関連機器を追加で整備
- **マスク流通促進緊急対策事業 35,000千円**
・県民がマスクを購入する機会を確保するための仕組みを、県内流通事業者や小売り事業者と連携して構築
- **新型コロナウイルス感染症対策事業(軽症者等宿泊療養運営事業) 299,436千円**
・症状がない又は医学的に症状が軽い方の安静・療養に必要な居室を確保(民間宿泊施設の借り上げ等)

<企業の感染防止対策・事業継続支援>

- **企業内感染症防止対策緊急支援事業 111,000千円**
・県内中小企業等が事業所内で行う、感染拡大防止の取組(パーテーション設置、TV会議システム等)を支援、感染症が発生した際の事業継続のためのBCP策定を促進
- **We bツールを活用したオンライン採用活動支援事業 24,648千円**
・感染リスクを伴わないWeb上での合同企業説明会による企業情報の発信や、Web面接などITを活用した就職活動事業の展開を支援

<教育や子育て支援等>

- **I C T環境整備事業 46,370千円**
・オンライン学習対応のため、県立高校生徒への貸し出し用のモバイルルーターを整備、教育情報ネットワークのインターネット回線を増強
- **臨時休業中における家庭学習支援事業 27,746千円**
・学校の臨時休業中において、情報技術を用いた家庭学習(eラーニング)教材の普及を推進するとともに、読書感想文コンクール等を実施
- **新型コロナウイルス入院患者家族支援事業 14,189千円**
・陽性患者が医療機関に入院したことにより、家族の介護や子どもの監護が困難となる場合に、入院患者の家族に対して必要な支援
- **こども食堂緊急応援事業 4,598千円**
・こども食堂等の感染防止対策(会場変更等)を支援
- **県立特別支援学校通学支援事業 75,230千円**
・感染症リスク軽減のためのスクールバスの増便、重症化するリスクが高い児童生徒の送迎支援
- **県庁BCP環境整備事業 29,000千円**
・県庁BCPの観点からテレワーク環境を整え、県業務の継続性を確保することで、県民にとって安定的に行政サービスが受けられる環境を整備

<県内企業への緊急支援>

- 頑張ろう「食のみやこ鳥取県」緊急支援事業 300,000千円**
・食のみやこの魅力発信として、県産農林水産物を活用した新たな取組(テイクアウト、商品開発等)や、休業中の雇用継続に取り組む飲食店や旅館等の幅広い取組に10万円を支援
- 危機突破企業緊急応援事業 230,000千円**
・県内中小企業が新型コロナウイルス感染症の影響による経営危機を克服するために行う、新分野進出などの新たな取組に50万円(補助率3/4)を支援
- 企業自立サポート事業(新型コロナウイルスによる影響に対応した制度融資)
【融資枠】320億円追加(総額400億円)**
・無利子期間、据置期間、無保証料期間を拡充し、中小企業等の資金繰り負担を軽減
- 越境 E C 販路開拓支援事業 5,000千円**
・越境ECによる販路開拓の取組をセミナー開催や販路開拓補助金で支援

<農林水産業への支援>

- 和牛肥育経営緊急支援事業 65,656千円**
・和牛肉の消費が低迷する中、肥育農家の経営安定のため、肉用牛肥育経営安定対策(牛マルキン)を拡充
- 県産牛肉学校給食提供事業 160,000千円**
・需要が減少している鳥取和牛などの県産牛肉を、小中学校の給食に提供し、子どもの頃から県産牛肉に親しむ機会をつくり学校現場での食育を推進
- 原木安定供給等緊急対策事業 10,000千円**
・住宅着工の低迷等により合板の需要が減少する中、合板用原木等の保管に必要なストックヤードの確保やチップのバイオマス活用を支援
- 県産魚の消費拡大支援事業 1,972千円**
・減少している県産魚の消費を下支えするため、量販店、鮮魚直売店等と連携して県産魚フェアを開催、魚食普及動画等を活用し県産魚の販売を促進
- 「食のみやこ鳥取県」ふるさと産品巣ごもり応援事業 5,000千円**
・巣ごもり需要に対応するため、県内の直売所等から県外の親族や友人等に県産農林水産物等の産品(ふるさと産品)の配送することを応援

<文化芸術への支援>

- とっとりアート緊急支援プロジェクト事業 12,000千円**
・鳥取から文化芸術の灯を守るため、無観客公演や表現の場を失った文化芸術活動へ支援

<緊急雇用対策>

- 雇用維持地域人材育成事業 62,500千円**
・県内事業者が実施する、雇用の維持と休業等の期間を利用した教育訓練や研修などのスキルアップを図る取組を支援
- 緊急雇用対策農林水産ささえあい事業 11,310千円**
・休業中の従業員の雇用対策として、農林水産分野での受け皿づくりを行うとともに、新型コロナウイルス感染拡大に負けないための営農活動等の支援体制を構築
- コロナに負けない! とっとり絆事業 5,000千円**
・自宅待機などで外出できず、生活に支障が出ている県民を支援するボランティア活動に助成

<感染収束後のV字回復期の支援>

- 観光誘客V字回復事業 100,000千円**
・国の「Go To Travel キャンペーン」実施に合わせ、「癒し」や「やすらぎ」などをテーマとした本県独自のキャンペーン等を展開し、国内外から本県への誘客を促進
- 首都圏アンテナショップでの消費拡大・V字回復キャンペーン事業 10,351千円**
・新型コロナウイルス収束時に、誘客促進や県産品の販売促進のため首都圏アンテナショップで消費喚起するキャンペーンを実施

等